

令和6年度

自己点検・評価報告書及び学校関係者評価について

この報告書は文部科学省が策定した「専修学校における学校評価ガイドライン」(平成25年3月)に基づき自己点検・評価を行い、その内容について公開するものがあります。また、更なる学校教育の向上のため学校関係者等で組織する学校関係者評価委員会を設置し自己点検・評価報告書の内容について評価をいただくとともに学校を取り巻く環境や課題についても広くご意見やご提言を賜りここに取りまとめました。これらの取り組みによって今後ますますの学校教育の質の保証・向上が図られるよう努めてまいります。

令和6年 6月30日

専門学校 富山ビューティーカレッジ

学校長 林 不二男

令和6年度 自己点検・評価結果報告

評価実施日：令和6年6月 9日

結果まとめ：令和6年6月21日

1、評価期間

平成5年4月1日～令和6年3月31日

2、実施方法

【1】評価は「専修学校における学校評価ガイドライン（平成25年3月）」を参照。

【2】評価は、評価期間内に年1回実施する。

【3】評価内容については下記のとおりとする。

・評価項目

- | | | |
|-------------------|-----------|------------|
| (1) 教育理念、目的、育成人材像 | (2) 学校運営 | (3) 教育活動 |
| (4) 学修、教育成果 | (5) 学生支援 | (6) 教育環境 |
| (7) 学生の募集と受入 | (8) 財務状況 | (9) 法令等の遵守 |
| (10) 社会貢献、地域貢献 | (11) 国際交流 | |

・評価基準（5段階評価）

5：適切（実施済） 4：ほぼ適切 3：普通 2：やや不適切 1：不適切（未実施）

①教育理念、目的、育成人材像

NO	評価項目	評価	実施状況
1	学校の理念、目的、育成人材像は定められているか。	5	パンフレット、HPに掲載
2	学校における職業教育の特色はあるか。	5	パンフレット、HPに掲載
3	業界のニーズ等を踏まえた中期的な将来構想はあるか。	5	3か年計画作成
4	学校の理念、目的、育成人材像、特色など、学生、保護者等に周知されているか。	4	パンフレット、HP及び学生・保護者オリエンテーションにて周知
5	教育目標、育成人材像は業界のニーズに向けて方向づけられているか。	5	パンフレット、HPに掲載 職業実践専門課程への取り組み

特記事項：

業界の将来像について学校、美容室、メーカー、ディーラー等と共に研究する機会の創出と強化
さまざまなコミュニケーションツールを活用し学生・保護者等と情報共有・連携を実施

②学校運営

NO	評価項目	評価	実施状況
1	学校の目的等に沿った運営方針が策定されているか。	5	方針会議の実施、年間事業計画
2	事業計画を定め、それに沿って運営方針が策定されているか	5	方針会議の実施、学校行事計画
3	運営組織や意思決定機能は、明確化され有効に機能しているか。	4	学校組織図
4	法令等を遵守するコンプライアンス体制が整備されているか。	5	厚生労働省自己点検項目
5	情報のシステム化等による業務の効率化が図られているか。	4	学校運営支援ソフト導入・運用

特記事項：

社会情勢等の変化に伴い運営体制・連絡系統等の点検及び所轄庁との情報共有及び対応

さまざまな教育に関する情報収集により今後の教育体制の向上に向けて積極的に調査・研究及び導入・改善

③教育活動

NO	評価項目	評価	実施状況
1	教育理念に沿った教育課程の編成が策定されているか。	5	美容師養成施設の指定
2	教育理念、育成人材像や業界のニーズを踏まえた教育機関としての修業年限に対応した教育到達レベル、学習時間の確保は明確にされているか。	4	美容師養成施設指定規則及び美容師養成施設の教科課程の基準に基づき運営
3	学科等のカリキュラムは体系的に編成されているか。	5	美容師養成施設指定規則に準ずる
4	職業観を育成しキャリア教育の視点に立ったカリキュラム編成や教育方法の工夫・開発などが実施されているか。	4	職業実践専門課程の認定 業界連携の強化
5	関連分野における実践的な職業教育（産学連携による実習、研修等）が体系的に位置づけられているか。	5	産学連携カリキュラム編成委員会の設置
6	授業計画（シラバス）を作成し、授業計画の確認、授業進捗管理、年間授業スケジュール管理を行っているか。	4	新型コロナ及び天災等の影響による授業・行事変更への対応
7	成績評価・単位認定、進級・卒業判定の基準は明確になっているか。	5	進級・卒業判定会議及び規程の設定
8	授業評価の実施及び評価体制はあるか。	5	定期考査や段階的なチェック項目
9	人材育成目標の到達に向け、採用基準に則し授業、学生指導を円滑に行うことができる要件を備えた教員を確保しているか。	5	美容師養成施設指定規則に準ずる
10	関連分野における先端的な知識・技能等を修得するため、教職員の資質及び能力向上に対する研修等の取組は行われているか。	4	教職員研修規程により実施 各教育団体に加盟し、技術・指導方法に関する研修及び自主研修
11	授業計画、授業内容に則した教材を選定し、授業等で活用されているか。	4	毎年度見直しを実施 ICTやDXへの取り組み
12	資格取得等に関する指導体制は、体系的に位置づけられているか。	5	放課後を活用したフォロー体制 専門講師の充実

特記事項：

教職員の資質向上、幅広い知識・技能習得のための各種研修会の実施及び外部セミナーへの参加を奨励
業界等の連携による教育課程編成会議（産学連携カリキュラム編成委員会）での意見反映

④学修成果

NO	評価項目	評価	実施状況
1	業界就職率等の向上が図られているか。	5	卒業生の近況報告の実施
2	奨励する検定試験等の合格率、資格取得率の向上が図られているか。	4	放課後を活用したフォロー体制
3	退学率低減に向けての取り組みが図られているか。	4	定期的な個人・保護者面談の実施

4	卒業生・在校生の社会的な活躍及び評価を把握しているか	4	同窓会組織の設置検討
5	業界で活躍する卒業生を招聘し、在学生に対する職業意識の向上のための講話や体験談等を実施する機会を設けているか。	5	産学連携授業として定期的な業務委託による講師依頼
<p>特記事項：</p> <p>卒業生等による産学連携授業の実施強化</p> <p>キャリアコンサルタントの常勤体制</p> <p>退学者低減への取り組みとして生活指導・個別相談のより一層の強化</p>			

⑤学生支援

NO	評価項目	評価	実施状況
1	就職、進学指導に関する支援体制は整備され有効に機能しているか。	5	就職ガイダンスの実施及び情報提供
2	学生相談に関する体制は整備され有効に機能しているか。	5	個別相談の機会を設定
3	学生に対する奨学金等の経済的な支援体制は整備されているか。	4	各種奨学金制度の専門窓口の設置
4	学生の健康管理を行い担う組織体制はあるか。	5	年1回の健康診断の実施
5	課外活動に対する支援体制は整備されているか。	5	学生会の設置及び補助
6	学生の生活環境への支援は行われているか。	4	個別指導等の実施
7	保護者と定期的に連絡する体制を整え適切に連携しているか。	5	電話及びSNSにて個別相談の実施 個別面談の実施
8	卒業生への支援体制はあるか。	4	同窓会の設置準備 離職者に対しての就職支援
<p>特記事項：</p> <p>学生活動及び就職活動の調整・実施</p> <p>県外からの修学希望者への支援サポートの実施</p> <p>保護者との連携強化及び学校からの情報提供の方法や内容の見直し</p>			

⑥教育環境

NO	評価項目	評価	実施状況
1	施設・設備は、教育上の必要性に十分対応できるよう整備されているか。	5	より実践的な授業内容へ向けた施設・設備の拡充
2	校外実習について十分な教育体制を整備しているか。	5	校外実務実習1年次・2年次ごとに実施
3	防災に対する体制は整備されているか。	5	定期的な避難訓練の実施及び設備の点検
4	学生及び教職員の保健衛生管理は適切に実施されているか。	5	定期健康診断
<p>特記事項：</p> <p>より実践的な教育環境整備とカリキュラム連動の検証及びICT・DXへの対応強化</p> <p>教育の質向上及び主体的な学び強化及び放課後活用（自主トレーニング等）の実施</p>			

⑦学生の受入募集

NO	評価項目	評価	実施状況
1	学生募集活動は、適切に行われているか。	4	高校訪問にてヒアリングを実施し 学生募集要項等に反映
2	学生募集において教育成果は正確かつわかりやすく伝えられているか。	4	授業の感想文や表彰歴の報告
3	志願者に対する問合せ、相談等に適切に対処する体制がとられているか。	5	各種相談日の設定
4	入学選考試験は、適正かつ公平な基準に基づき実施されているか。	5	入学選考基準を基に実施
5	学納金は妥当なものとなっているか。	4	他校との比較・内容等の検証
特記事項： 学校案内パンフレット、HPにおいて学生が必要とする項目内容の検証 企業主催の各種ガイダンスへの参加			

⑧財務

NO	評価項目	評価	実施状況
1	中長期的に学校の財務基盤は安定しているといえるか。	4	適正
2	予算・収支計画は有効かつ妥当なものとなっているか。	5	月1回の財務会議の実施
3	財務状況について会計監査が適正に行われているか。	5	監査あり
4	財務情報公開の体制整備はできているか。	5	平成25年度より実施
特記事項： 中長期の事業計画に沿った財政基盤の充実			

⑨法令等の遵守

NO	評価項目	評価	実施状況
1	厚生労働省、専修学校設置基準等の遵守と適正な運営がなされているか。	5	厚生労働省点検リスト
2	個人情報に関し、その保護のための対策がとられているか。	5	セキュリティ対策の実施
3	自己評価の実施と問題点の改善を行っているか。	4	教職員全体会議にて検証
4	自己評価結果を公開しているか。	5	平成25年度より実施
特記事項： 個人情報取り扱い管理の徹底とネットワークセキュリティの強化 自己点検・評価の改善項目への取組の迅速化			

⑩社会貢献・地域貢献

NO	評価項目	評価	実施状況
1	学校の教育資源や施設を活用した社会貢献・地域貢献を行っているか。	3	新型コロナウイルス等により縮小
2	学生のボランティア活動を奨励、支援しているか。	3	新型コロナウイルス等により縮小
3	地域社会との連携、協力体制をとっているか。	3	新型コロナウイルス等により縮小

特記事項：

新型コロナウイルス感染症拡大等の影響により縮小

次年度へ向けた計画等の相談

⑪国際交流

NO	評価項目	評価	実施状況
1	外国人留学生の受け入れに際し、在籍管理等の手続き等は適切かどうか。	－	在籍者なし
2	外国人留学生の生活指導等は、支援体制がとられ整備されているか。	－	在籍者なし 相談窓口の設置
3	海外研修旅行は、安全かつ環境面、更には教育効果を高める訪問地の決定がされているか。	－	実施なし 国内での国際交流のみ可

特記事項：

新型コロナウイルスによる海外渡航への禁止

業界における留学生状況の調査及び実績校へのヒアリングの実施

令和6年度 学校関係者評価報告について

この報告書は「専修学校の専門課程における職業実践専門課程の認定に関する規程」の施行により学校関係者評価委員会を設置し、令和6年度の自己点検・評価について上記委員会にて評価した内容をご報告するものであります。学校関係者評価委員の皆様におかれましてはお忙しい中、多くの貴重なご意見やご指導をいただき、改めて感謝申し上げます。今後はこの貴重なご意見、ご指導を真摯に受け止め、更なる教育の質の向上、学校運営を目指し教職員一丸となって努力してまいります。

今後ともご支援いただきますよう何卒よろしくお願い申し上げます。

令和6年6月30日

専門学校 富山ビューティーカレッジ

学校長 林 不二男

令和6年度 学校関係者評価委員会

日 時：令和6年6月24日（月）

14：00～16：00

会 場：専門学校 富山ビューティーカレッジ
会議室

1. 開 会

2. 出席者の確認（6名）

学校関係者評価委員：碓井好彦、黒田史美、砂田弘美、（敬称略）

学校教職員：林 不二男、林 邦子、笹原正徳

3. 学校長挨拶

職業実践専門課程について実績状況および今後の取り組みについて報告

4. 議題及び資料の確認

資料：自己点検及び評価報告書

5. 議題

①自己点検における学校関係者評価について

内容：

令和6年度自己点検・評価報告書の内容について説明および各項目についての課題を説明したのち質疑に入る。

- ・はじめに令和6年度能登半島地震において学生及びご家族の安否確認や学校施設の点検確認及び復旧作業等に教職員の先生方には大変ご尽力いただき敬意と感謝を申し上げる。また、ようやく落ち着き始めたとはいえ新型コロナウイルス感染症及び季節性インフルエンザ等の影響の中での学校行事等においても授業同様に運営が難しい状況の中でも質の高い授業を実施されたと感じる。
- ・新型コロナウイルス感染症対策の中で得た経験を活かしてデジタルコンテンツの活用実績や今後のICT整備に繋げていく取り組みは素晴らしいと感じるので今後も引き続きハイブリットの教育環境の推進など尽力してほしい。

- ・ 業界のニーズを踏まえた中期的な構想については、業界を構成する各種団体や事業所との連携、研究機会の創出など今後も積極的に取り組んでいると感じる。引き続き地域・業界等及び在校生・卒業生の拠点となる学校を目指して頑張ってもらいたい。
- ・ 学生募集に関して、これまでの学校運営の取り組みが評価されたことが素晴らしい結果に繋がったと感じる。さらなる魅力あるカリキュラム編成はもちろん2年間の充実した学生生活が楽しくためになる体験・経験となるよう幅広い角度から今後も取り組んでほしい。
- ・ 学生（家庭環境含む）の多様化によって教職員の対応力向上の研修などの充実や学生が相談しやすい環境づくりに努め、対人関係、修学上の問題、経済的問題等、相談や悩みへの適切な対応など専門家による研修会も必要と思う。
- ・ 教職員の資質向上および専門性を高めるため、資格取得や外部セミナーへの積極的な参加を奨励することは有意義でありオンラインセミナーなどを活用するとよい。
- ・ 新任教員の採用によって学生に近い感覚を取り入れ、良いところを伸ばしながら教育理念・教育体制や指導方針・指導方法の共有をどのように進めるかについて今後も学生のため業界のために工夫し取り組んでほしい。
- ・ 県外からの修学希望者への支援サポートの内容は、経済的支援も大事だが生活支援として学生寮等の設置・提携など地域と一緒に学生サポートできる環境をどのように整えるかを検討する。

学校関係者評価からの意見、課題について対応を検討するとともにこれからも積極的な意見をいただけるようお願いし議事を終えた。

6. 報告事項

7. その他

8. 閉 会

以上